

ふるさと シルバー 人材センター

令和元年(2019年)
夏号 No.115



もくじ

- 定時総会・会員永年表彰 2
- いきいき支えあいセンター発足 3
- 地域活動だより・女性会だより 4
- 同好会だより 5
- 安全適正就業通信／熱中症予防ほか 6
- こども食堂 7
東奈良小の町探検・クローバー便り
- ひろば・発注者からの感謝状・編集後記 8

心地よいテンポで踊る
ふるさとの夏まつり

(茨木市 太田ふるさとまつり)

写真は、事務局 萩原・市村氏の提供

silver



定時総会風景

令和元年度
定時総会

会員が地域社会の支え手
高齢者の「居場所」と「出番」を
作りだす事業展開

令和元年度の定時総会が5月30日午後1時30分からクリエイトセンターで開催されました。(会員数1531人。出席386人、委任状400人、議決権行使書提出387人)

総会は、一部山下邦子さん・二部和泉力さんの司会進行で市民憲章の唱和から始まり、島川理事長のあいさつ、福岡市長、下野市議会議長など来賓の紹介と祝辞に続き、作品展の導入作品と永年会員の表彰を行った後、議長に小畑三郎氏を選出し、議事に入りました。質疑は、出席の会員から、請負・委任事業の現状、介護事業への取り組み、会員の安全就業、各プロ

ックでの会員更新の件など、活発に意見交換がなされました。そして平成30年度事業報告などの全議案が拍手で承認され終了しました。(川崎博二)

定時総会に出席して

会員 西嶋三代子



盛大な定時総会に参加し、有意義な時間を持てました。

皆さんの生き生きとした様子に接し、自分ももっと頑張っていけると感じました。会員が就業を通じて、地域社会に根ざし、その輪を広げていくことが大切であって、そのことがシルバー人材センターの素晴らしい役割だと改めて気付きました。

自分の「居場所」が確保でき、地域の活性化に力を発揮し、同時に自分の成長にもつながると思います。

会員のパワーに満ちた「光の花」が大きく咲き誇りますように!!

令和元年度役員陣容

理事長	島川 讓	西島 澄子	西野 信夫
副理事長	池浦 豊	橋本由紀子	原田 茂樹
常務理事	小西 昭	深田 壽子	藤原 経平
理事	阿辺山美智子・今泉 正光	水野久美子・宮川 恭一	
理事	岡本 悦司・北川 友二	山下 邦子 (五十音順)	
理事	木村 正文・戸田 博	本川 憲司・富澤 秀雄	
監事			

令和元年度 会員永年表彰



表彰を受ける角さん

◆角 明さん 85歳 在会年数15年 東・東校区

現在は運動広場の清掃をしています。今後仕事を通じて元気をもらい、今しばらく続けたいと思っています。趣味は海釣り(最近は家族の反対で行ってません)。後は花いじりを楽しんでいます。厄介者にならないよう、周りの人たちに迷惑をかけず、年を重ねて行けたらと、精一杯汗を流しています。今回、会員表彰をいただき、本当にありがとうございました。



表彰を受ける小西さん

◆小西ナツ子さん 85歳 在会年数17年 南・葦原校区

皆様こんにちは。5月に平成から令和に代りてたい年です。私は平成天皇と同じ85歳です。長い間、いろいろな場所で、交通指導員として働いてきました。毎日、子どもたちの成長していく姿を見ながら、幸せを感じていました。これからの令和の時代が、平和で豊かな時代であることを祈っています。会員表彰ありがとうございます。

永年表彰の条件

- 年齢85歳以上
- 在会年数15年以上
- 就業中
- シルバーの行事・活動に参加



今年も新しく「令和」となった今年度、当センターにおいても新しく介護事業をスタートさせました。『茨木市シルバー人材センターいきいき支えあいセンター』の呼称で、「シニアプラザいばらき」(桑田町)に事務所を構えています。市内に数多くある介護事業所の中では新参者ですが、すでに90名を超える利用者を抱え、4名の職員を中心に、サービスを提供しています。

当センターでは、平成28年10月

から茨木市社会福祉協議会(社協)との協働事業として、介護予防・日常生活支援総合事業「訪問型サービスA」に取り組んできました。これは、高齢者の生きがいと社会参加につながる事業として位置づけられ、高齢者の生活支援のニーズに応える地域貢献事業になっています。

従来は社協が運営してきましたが、この平成31年3月末をもって終了、4月1日より当センターが事業運営を引き継ぐ形で市の指定事業者となり、利用者へのサービスを提供しています。

当センターのサービスは、身体介護を伴わない日常生活支援の範囲ですが、多くの女性会員(介護スタッフ)が事業所の名前の通り

『いきいき』と活躍しています。

今後市内における介護への利用度は増える見込みのため、喜ばれるサービスの向上とともに、働く仲間を増やし事業を発展させて行きます。

そこで、この事業が円滑に、安定して運営できるよう、社協でサービス提供や需給調整等を行っていた職員3名を加え、4名体制でスタートを切りました。これまで以上に利用者喜んでいただけるようサービス提供の質の向上や、受け入れ体制の拡大による強化を図っていきます。(長尾克哉)



やりがい
岡村 美紀子

誠実に、楽しく仕事ができるようにと心掛けています。働き始めてから25年程この仕事をしていますが、ずっと続けてこられたのは、やりがいを感じていたからだと思います。今後も今までと同じように楽しく仕事ができたらと思っています。

本を読むことが好きで、毎日夜に少しづつ読んでいます。その時間が一番好きかもしれません。



感謝
平松 都

今までヘルパーの仕事をしてきました。いつもなんだかんだと毎回いろいろなことがあったのですが、その都度いろんな方々にお世話になり、ご迷惑をかけながら助けてもらい、仕事を続けて来ました。続けてこられたのは利用者はじめ周りのスタッフの皆さんのおかげだと感謝しています。これからシルバーの一員です。よろしく願います。

訪問事業責任者の抱負



信頼関係
山下 邦子

シルバー福祉家事の仕事からこの4月、訪問型サービスAに異動になり、仕事の内容は変わりましたが、従事される会員さんは同じなので、安心して仕事に入っています。利用者との信頼関係ができています。大事な関係です。いろいろと話が聴けるケアマネジャーの時に得た経験7年とヘルパー8年の経験が役立っています。趣味は二胡と太極拳。今は登山にはまっています。



全力投球
田中 美弥子

とにかく歳なので、いつ何があるともいえないように全力投球です。仕事は頭を使うより身体を使うことの方が好きです。ずっとヘルパーをやってきて、今に至ります。特技はどこでも寝れること。趣味は競馬と酒飲み。ぜひお誘いください。



地域活動だより

南ブロック

地域行事に参加して

ふれあいまちづくりフェスタ 沢良宜浜公園で大いにアピール

今年で18回目の「みなみ地域ふれあいまちづくりフェスタ」が沢良宜浜公園で5月19日に開かれ、27団体が組織される実行委員会に当センターが初めて名を連ねました。主に葦原校区の民生委員協議会や連合自治会、PTA、老人クラブ、NPO法人など実に多彩で、センターとしても認知度を高める場ともなります。



大好評のポン菓子

南ブロックでは、ポン菓子作りで参加。数ある模擬店の中でも、大きな破裂音と甘いお菓子で会場の人気を集めるなど好評でした。また、ライブステージで踊りや演奏が続く中、アピールしたのが会員と事務局で構成されたシルバーバンド「次なる茨木」。仕事の合間を縫って腕を磨いた成果が実を結び、大きな拍手喝采を浴びました。今回初めての参加でしたが、主催者団体にも喜んでいただき、南地区エリアへの浸透策としては成功と

とらえています。ポン菓子作りで楽しいふれあいとなり、次回も参加したいと思っています。(小山栄木)

玉櫛SLまつり

ポン菓子で大好評!

D51の機関車展示で知られる玉櫛公民館の広場(SL公園)で6月2日、「玉櫛SLまつり」が開催され、シルバー人材センターが参加、お祭りの盛り上げに大きく貢献しました。これは、玉櫛校区のこども会や青少年育成団体を中心となって地域の団体と協力して実施された初めての取り組みです。ゲームや屋台が来店されてとてもにぎやかでした。



SLをバックに会員の皆さん

私たちはシルバーののぼりを立てポン菓子を繰り返し作りカウントダウンと、大きな音でポン菓子ができあがるとみるみるうちに笑顔の子どもたちで行列がで

き大繁盛でした。南地区での行事にセンターとしてポン菓子作りで参加するのは今年2回目。今後も、会員自身楽しめる行事への参加を続けていきたいと思っています。

(野畑芳子)

女性会だより

●女性会いよいよ始動

女性のために魅力あるセンターづくりを目指して昨年10月に立ち上げた女性会! 女性の立場で、アイデアを出しあって、すでに具体的な活動が展開されています。最初は、1月15日・17日のボランティアのシール貼り作業の募集をしたところ、多くの女性会員が集まって作業がはかどりました。親睦や情報交換が図られ、今後何がやりたいか、次からの活動の方向付けになりました。4月には、各自が弁当を持ち寄り、お花見会を実施。多勢の参加があり盛り上がりました。

●喫茶コーナーと「しるばあーBar」!

集いの場としてシルバー人材センター2階のロビーに喫茶コーナーを設置。また、地域のコミュニティ創出の場としてサポートセンター・クローバーを利用した「しるばあーBar(ちよっと一杯)」を夕方からオープンします。楽しくわいわいと交流の場作りを考えられています。シルバーでの仕事と楽しい女性会の活動を通じて、集い

の場が増えてさらに人が集まり、それが女性会員増につながっていただくと願っています。

●ヨガ講座多数の参加

話し合いの中で、希望が多かったヨガ講座を、4月23日・5月28日・6月25日の3回開催。定員いっぱいでの参加がありました。また、11月21日(木)には、要望が多かったハイキングが決定! バスで目的地のふもとまで行き、朝来(あさご)マツルバール人材センターの方をガイドに竹田城跡までハイキング。



ヨガでマット

その後、芸術鑑賞として宝塚歌劇を鑑賞するなど盛り沢山です。募集は8月に予定しています。

女性会とは

女性の立場で、女性会員の拡大・仕事の創出・興味ある活動など女性にとって魅力あるセンター運営への提案・企画を行う組織として設立しました。メンバーは、女性役員(山下、阿辺山、深田、水野、橋本、井川、野畑)の7人で昨年10月に旗揚げしたものです。

(山下邦子)

北ブロック

防災研修で地域に貢献

災害は
忘れたころにやってくる

和歌山へバスツアー

昨年、茨木市は地震、台風被害と自然災害の脅威にさらされました。今をさかのぼること50年。後に「北摂豪雨」と命名された水害では、地元東福井、中河原町を流れる佐保川、勝尾寺川が合流するあたりで堤防が決壊。中河原橋が流されて、復旧工事に1年以上かかり、地域住民の足である阪急バスが迂回を余儀なくされ、日常生活に大変な支障をきたしたものでした。「災害は忘れたころにやってくる!」といえます。



防災研修を受ける会員さん

そこで、北ブロックでは、地域住民にも呼びかけて4月6日、37名が参加し和歌山県広川町の「稲村の火の館」で防災研修を実施。津波から多くの被災者を救った事故に、普段からの災害に対する備えの重要性を学びました。会員を

お知らせ

太田ふるさとまつり

日時 8月3日(土)

場所 太田小学校運動場

昨年引き続き、「太田ふるさとまつり2019」に茨木市シルバー人材センターが参加します。地域活性化支援を軸に、センター事業の普及啓発活動を目指しています。

大シ協北部ブロック

シルバー人材センター

フェスティバル2019 in豊中

日時 10月19日(土)

午前10時から

場所 豊島公園 多目的広場

(豊中市曾根南町二丁目地内)

阪急宝塚線曾根駅徒歩5分

皆さんの参加をお待ちしています。(伊澤正喜)

増やすには?と常日頃から考えていますが、長時間行動を共にする研修は一体感を盛り上げてくれ、実に有意義でした。参加者はもちろん、研修ツアーを後で知った知人からも「次は誘って!」と声がかかるなど好評で、今後の企画に弾みがつく結果となりました。(河合眞寿雄)

同好会だより

筆文字を楽しみませんか

書道同好会

元号「令和」の典拠は漢籍が国書か。書の古今の大家は中国の王羲之か顔真卿か。または、わが国の空海か小野道風か。議論はともかく、文化に国境はないようです。

今年の作品展には全員で8点を出版。講師の平野先生は「甲骨文字」の大作を出版され、私たち会員も新たな気持ちで自由課題の作品作りに取り組んでいます。

また、天王寺美術館の「シルバー全国書道展」への全員の出版を目指しています。練習日は第二・第四月曜日です。興味をお持ちの方、お待ちしています。(大木多佳志)



先生を囲んで

手作り・仲間づくり

つくしの会

「つくしの会」は、手作りが大好きな会員の集まりです。パッチワーク・リメイク・編み物・袋物

・小物などを作っています。一針進むごとに作品ができあがる楽しみと、何よりも手を動かしながらのおしゃべりに日頃のストレスも解消されます。シルバー人材センター入口のショーケースには作品を展示、販売しています。

また、シルバーまつりや北摂フェスタなどにも参加。第2火・第4金の月2回、場所はサポートセンターです。一緒に手作りを楽しみませんか?(深田壽子)



出来上がりが楽しみ

バンドメンバー募集!

会員と事務局有志によるバンドのメンバーを募集しています。肩の力を抜いて、楽しく演奏しませんか。初心者、ブランクのある方大歓迎です。

音楽活動を通じて地域との交流を深め、一緒にシルバーセンターの魅力発信しませんか。

連絡は事務局 萩原まで

大切な安全適正就業

事故を発生させないよう、安全意識を高く持ちましょう!

7月は安全適正就業月間でした。8月もさらに安全に!



- ### 安全就業の心得 10項目
- 1 日頃から健康管理《定期的に健康診断を!》
 - 2 十分な睡眠
 - 3 作業に適した服装
 - 4 始業前には、準備体操
 - 5 作業に必要な道具類は、必ず事前点検を
 - 6 身体機能の低下を十分に認識する
 - 7 急いんだり、慌てたりせず、安全第一
 - 8 身の回りは、常に整理整頓
 - 9 仲間との合図・連絡・安全確認の徹底
 - 10 行き帰りも仕事のうち、交通安全を心がける



熱中症に気をつけよう!

いつでもどこでも条件次第で熱中症にかかる危険性があります。普段から気をつけることが大切です。

対策1

暑さに負けない体力づくりが大切です

- 水分をこまめにとる
- 塩分をほどよくとる
- 睡眠環境を快適に保つ

対策2

暑さに対する工夫をしよう

- 気温と湿度を常に気にする
- 室内で涼しく過ごす
- できるだけ日差しを避ける

対策3

暑さから身を守るアクションを

- 飲み物を持ち歩く
- 休憩をこまめにとる

応急処置のポイント!!

もし熱中症かな? と思ったらすぐに医療機関に相談することが重要です

- 1 涼しい場所へ移動する
- 2 体を冷やし体温を下げ
- 3 塩分や水分を補給する



(伊澤正喜)

令和元年度 事故発生状況

(1) 傷害事故

発生日	区分	職種	傷害内容	事故発生状況
5月24日(金)	就業中(男)	通学路安全指導業務	骨折	就業中転倒し、顔面を強打し、一部を骨折した。

(2) 賠償事故

発生日	区分	職種	事故発生状況
6月17日(月)	就業中(男)	府立学校門扉開閉業務	ダイヤル錠番号のメモが入った名札を落とし、施錠番号の変更となった(費用10,000円程度)。

傷害事故	1
①途上	(0)
②就業中	(1)
賠償事故	1
合計	2
自転車事故	0



交通安全講習会

交通安全講習会は会員の必須講習会です。新入会員と過去3年間未受講者は受講してください。

日時 9月13日(金) 午後2時
9月17日(火) 午後2時
場所 シルバー人材センター
2階 大会議室

(萩原啓輔)

理事会だより

平成31年度第1回理事会が4月25日に開催されました。

報告事項

- 諸般の報告
- 正会員の入会について

議案

- 平成30年度補正予算(案)
- 平成30年度事業報告(案)
- 平成30年度収支決算(案)
- 平成30年度業務および会計監査
- 会員の表彰について
- 定款の一部改正について
- 令和元年度定時総会について
- 各委員会の活動と報告

以上の事項が審議承認されました。令和の新しい時代を迎え、会員の一人ひとりがさらに健康に留意しご活躍下さることを祈ります。

(深田壽子)

救命講習会

この講習会はケガや病気など、緊急時の応急手当やAEDの操作方法を学ぶ入門コースです。

9月にシルバー人材センターで開催の予定です。

(渡邊康太)



子ども食堂 スタート一年
 食事・宿題・昔遊び等...

子ども食堂「ハッピーしょくどう」が、平成30年4月より本格的に開始してから一年が過ぎました。24人の会員の協力のもと、毎月第3金曜日の午後4時から8時に開催しています。毎回約15人の参加があり、カレーの食事や宿題、昔遊びなどで交流しています。今年の3月28日には一周年イベント



交流を楽しむ子どもたち

がりました。センターではボランティア、アでの協力や、食材・物資の寄付などの協力を受け付けています。
 (渡邊康太)

“町探検” 東奈良小学校 植木剪定見学

5月31日、剪定の仕事場に東奈良小学校(2年生、10人)が訪問したいとの要望がありました。私にとっては初めての経験でもあり満足してもらえるか多少の不安もありました。



植木剪定を見学する子どもたち

まずは自己紹介をし、なぜ植木の剪定が必要なのか、剪定の方法、道具について説明し、実際の作業を見てもら



最近の若い世代の家はあまり植木などがなく、緑が少ないように思います。小さい時から見学などを通じて緑や植木など興味を持ってもらえたら嬉しいと思います。
 (浜屋清司)

を実施し、計52人もの参加がありました。ディスクン大会(ディスク投げ)やお菓子作り体験で大変盛り上がりしました。

接遇研修に参加して

6月19日開催



接遇研修風景

イレ清掃・園内の除草・落ち葉収集などに励み、きれいな環境で利用者を迎えらるよう頑張りたいと思います。
 (中野亘)

「接遇」は聞き慣れない言葉でしたが、もてなすこと、接待するのと、平安・室町時代に発祥した茶の湯から始まり、お客や大切な人への「気遣いや心配りをする心」が築かれた日本の文化と教わりました。改めて、日常生活においても相手の立場になって行動するよう心掛けることが大事だと思いました。そして、第一印象の重要性和笑顔の大切さ、いろいろな時の来客対応、ハウレンソウ(報告・連絡・相談)の実行など、多くのことを学びました。

私は、公園のグラウンド管理の仕事に就いていますがこの研修に機会に、グラウンド及びテニスコートの利用者には笑顔で挨拶し、的確な対応をするよう心掛け、ト

シルバーショップ 「クローバー」便り

早や5周年迎えました

平成26年(2014年)8月18日(月)オープンした「シルバーショップ クローバー」も順調に推移し、5周年を迎えることとなりました。

これも会員の皆様方のご支援・ご鞭撻のおかげと感謝しています。

そこで、8月19日(月)から30日(金)の平日の10日間、ご来店の方々に楽しんでいただけるよう「5周年記念イベント」を企画しました。初めての方も、ぜひこの機会にご来店くださいますようお願いいたします。
 (上島恵子)



春の清掃奉仕活動

6月10日実施予定の春の清掃奉仕活動は、雨天のため中止となりました。

奉仕活動は、当センターの事業目的でもあり、社会貢献活動の場です。次回、秋の清掃奉仕活動はよろしく願います。
 (柏木秋江)

皆さんの仲間
(会員数)

6月30日現在	
男	1,039人
女	501人
計	1,540人

同好会のお知らせ

- ハイキング: 毎月例会
- 書道: 第2・4月曜日
- パソコン: 第1・3火曜日
- 囲碁: 毎週水曜日
- 英会話: 第1・3木曜日
- 手芸(つくしの会): 第2火曜日・第4金曜日
- 料理: 第3火・水・木曜日

入会希望の方はセンター事務局へ。

ふわふわと
白い毛玉の旅に出る
たんぽぽ続く野を散歩する
春浅き
ひっそり暮らしの厨房で
ラジオさきつつ急須をみがぐ

会員 加藤 貞枝

京都宇治
心やすらぐ平等院
湖面に映えてバスの旅かな
十津川の
谷瀬の吊り橋まわり見ず
高さも長さも足すくむなり

会員 浅川八重子

ひろば
短歌

株式会社T.M.G様から
感謝状

就業から13年間にわたり、市内目垣二丁目の運送会社、(株)T.M.G様で清掃一筋に歩まれている小北トヨ子さんが、このほど同社から「感謝状」を授与されました。



満面の笑みで喜びを!

お仕事できることに感謝
小北 トヨ子

★仕事を始めたきっかけは?

主人がシルバーに登録して、入会しました。初めは別の会社や個人宅の清掃でしたが、自宅から遠いので、現在のT.M.Gさんを紹介していただきました。もともと団体で仕事するより一人でする仕事が好きだったので清掃を選びました。

★勤務時間帯は?

毎週月曜と木曜日、午前8時から11時の3時間です。通勤は自転車20分ほど。7時半には会社に入ります。終業が11時

超えることもあります。それでもかまいません。お仕事をいただけることに感謝しています。

★継続できたモチベーションは?

お仕事させていただけるだけでありがたいという感謝の気持ちです。実際、社長さんはじめ担当の課長さんと優しい方ばかりで、仕事もやりやすく、それが何よりです。

★日々の心がけていることは?

毎日笑顔でいること、くよくよしないことの二つです。特に変わったことはしていませんが、今まで病院にかかったことがありません。

★今後の目標は?

二人の孫(2年生と5歳)がもっと大きくなるまで頑張ります。今はかわいい盛りです。

★趣味は?

卓球とハンドベル演奏です。
(萩原啓輔)

編集後記

これまで日本の四季は、割と各季節がわかりやすいように思っていたものが、近年は春(4月)に30度超えの真夏日があったり、一部の地方のみで、短時間のうちに豪雨があったりと、予測できないことが多々あります。

年寄りの知恵や経験では対応できない予想や想像をはるかに超える現象に“この齢になって初めてや”とニュースのインタビューで話されるのを聴いて、考えさせられますね。

環境問題の一つであるレジ袋、対策がいろいろな方法で取り組まれ始めたこの頃です。私自身できることとして散歩中など道端に風に吹かれて放置されたレジ袋、一日一個は拾って処理する作業を始めたところ。

国をあげての環境の対策に加えて、個々の人の意識も大切だと思っています。



(橋本由紀子)

株式会社T.M.G様メッセージ
秘書室 中川由美様

明るい笑顔で、会社を支える。宝です
私どもの会社には、13年という長きに渡り、小北トヨ子様にお掃除に来ていただいています。小北さんは週2回、朝早くからエレベーターのない3階建ての本社を、掃除機を持ち運び、いつも明るく、笑顔で、時間いっぱい磨いてくださいます。掃除用品や備品が切れる前には、総務に「あと何個」「もうすぐなくなるよ」と声をかけてくださり、大変助かっています。
弊社が今年4月1日に10年以上の社員を「永年勤続表彰」するにあたり、小北さんのことを代表に相談したところ、ぜひ「感謝状を送ろう」ということになりました。代表、社員一同の心からの感謝の気持ちで贈らせていただきました。昨年創立35周年を迎えた弊社にとり、小北さんは「宝」です。除で会社を一生懸命きれいに支えてくださる、その小さな力が会社の成長、社員の育成にもつながっています。
1日でも長く、お元気にT.M.Gを磨いてくださいますことを願っております。